

記入例

※「就学援助申請のご案内」にある「申請に必要な書類」も忘れずに
申請書と一緒に提出してください。

様式

令和 年度 就学援助申請書(準要保護)

宗像市教育委員会 あて 家庭経済的理由により困窮しているため、次のとおり就学援助を申請します。

1. 申請者情報

申請者(保護者) ※口座名義人と同じ方	フリガナ ムナカハ ハナコ 宗像 花子	申請日 連絡先 ※必ず連絡のつく番号	令和△年6月12日 携帯(000-0000-0000) メールアドレス(000.0000@0000)
住所	〒811-3492 宗像市 東郷一丁目1番1号		

2. 家庭状況(援助対象の児童生徒は上段、その他の者は下段に記入。世帯分離している者も含む。)

対象児童生徒				
フリガナ 氏名	申請者からみた 続柄	生年月日	学校名	学年 学級種別 (特別支援教育就学奨励費)
ムナカハ シロヲ 宗像 次郎	子	平成△年5月5日	〇〇中	9年 通常学級・特別支援学級
ムナカハ ハメコ 宗像 梅子	子	平成△年7月7日	△△小	6年 通常学級・特別支援学級
		平成 年 月 日		年 通常学級・特別支援学級
		平成 年 月 日		年 通常学級・特別支援学級
対象児童生徒と同居する、または生計を一にする家族				
		職業・学校名	収入	
ムナカハ ハナコ 宗像 花子	本人(申請者)	大正(昭和)平成 令和 52年9月9日	パート	有・無
ムナカハ シロヲ 宗像 次郎	夫	大正(昭和)平成 令和 50年8月8日	会社員	有・無
ムナカハ イチロウ 宗像 一郎	子	大正(昭和)平成 令和 16年4月4日	大学生	有・無
ムナカハ フミ子 宗像 房子	母	大正(昭和)平成 令和 22年12月22日	なし	有・無
		大正(昭和)平成 令和 年 月 日		有・無
あてはまる項目(1~2)に ○をつけてください	ひとり親家庭等医療証等 住居の状況	①該当あり ※写しを提出 ②該当なし ①賃貸等 ※賃貸借契約書の写しを提出 ②持家 ※親族等名義も含む		

生計が同一で
別居の子も記入

年金は「有」に
○をつける

3. オンライン学習にともなう自宅のインターネット環境について

あてはまる項目(1~3)に ○をつけてください	① 自宅にインターネット環境がある ※テザリングやマンション等で 契約しているものも含む	契約会社名 宗像光	契約開始月 ※どちらかにチェック ☒ 令和 年4月以前 ☐ 令和 年5月以降 ⇒ 月から
	② 自宅にインターネット環境がない		
	③ 自宅にインターネット環境がないが、学校からモバイルルーターを借りている		

児童生徒の祖母
は、申請者にとって
の「母(義母)」
(児童生徒の祖父は
「父(義父)」)

4. 口座振込依頼書(審査の結果、認定となった場合、以下の口座への振込を依頼します。口座種別:普通)

フリガナ	ムナカハ ハナコ	金融機関名	〇〇 銀行
口座名義人 ※申請者(保護者)と同じ方	宗像 花子	支店名	△△ 支店
		口座番号	1234567

口座種別は
「普通」に限る

5. 申請理由

あてはまる項目(1~2)に ○をつけてください	① 経済的に厳しく、就学が困難ため(令和 年分所得を確認し、審査します) 2 令和7年1月以降、家計が急変し、就学が困難となったため(添付書類が必要となります。まずはお問い合わせください)
----------------------------	---

6. 誓約・同意書

1 就学援助申請書等の記載事項は、事実と相違ありません。

2 この申請の決定に当たり、必要な範囲内において私及び私と生計を一にする者(世帯分離している者を含む)については、宗像市が保有する住民情報及び収入の状況を確認し、閲覧することに同意します。なお、住民情報等の閲覧については、生計を一にする者すべてに閲覧の同意を得ています。

3 就学援助申請書の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに届け出ます。

4 就学援助の対象となっている学校給食費等については、滞納しません。滞納した場合は、就学援助費の支給が学校経由に切り替えられ、児童生徒が在学する学校口座へ直接入金され給食費等に充当されることを承知します。

5 就学援助費の過誤受領等の場合は、教育委員会の指示に従って返納します。

6 オンライン学習通信費の支給に際し、教育委員会よりインターネット契約書等の提示を求められた場合、情報提供を行うことについて同意します。また、契約状況に疑義が生じた場合、教育委員会が契約会社へ調査を行うことについて同意します。

※申請者が署名してください。 署名(必須): 宗像 花子

必ず記入